

## ごあいさつ

本町は、平成18年3月に3町が合併し、みやこ町として町制を施行しました。平成28年3月には、第2次となる総合計画を策定し、まちの将来像である「わたしたちが未来を創り 人と自然が輝きつづける みやこ町」の実現に向けた施策を推進してきました。

合併から15年が経過した現在、新型コロナウイルスの感染拡大、経験したことのない大雨、少子高齢化や高度情報化の進展、環境問題の顕在化などとともに、社会構造は大きな転換期を迎えています。

また、少子高齢化に起因する人口減少が社会的な問題となっており、人口減少や、地域経済の縮小を克服するため、令和2年3月に第2期みやこ町まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定しました。

こうした社会潮流の変化や本町の地域特性を踏まえ、第2次総合計画との継続性に配慮しつつ、新たなにぎわいづくりを進めるとともに、持続可能なまちづくりや地域経営の指針として、今後10年間を見据え5年間のまちづくりの方向性を示した「第3次みやこ町総合計画」を策定しました。

なお、近年多発する自然災害に対する備えとして「強くしなやかな国民生活の実現を図るための防災・減災等に資する国土強靱化基本法(平成25年12月11日法律第95号)」に基づき、「みやこ町国土強靱化地域計画」と一体的に策定しました。

この計画では、目標となるまちづくりの将来像を「元気で安心 人と自然が輝く みやこ町」と定め、その実現に向けて5つの基本目標を設定し、計画に掲げた取り組みを着実に実施することにより、住民の皆様がいつまでも元気で安心して暮らし、だれもが誇りを持ち、この町に住んで良かったと思えるような「日本一元気なまち」づくりを引き続き全力で進めてまいりたいと考えておりますので、今後なお一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

最後に、この計画の策定にあたり貴重なご意見をお寄せいただきました住民の皆様をはじめ、熱心にご審議いただきました総合計画審議会委員の皆様にご心から感謝申し上げます。

令和3年6月

みやこ町長 井上 幸春

